

令和2年12月

全国大学音楽教育学会会員 各位

全国大学音楽教育学会関西地区学会会員 各位

全国大学音楽教育学会関西地区学会

会長 山岸 徹

(学会印省略)

全国大学音楽教育学会関西地区学会 令和2年度 後期研究会開催のご案内【最終案内】

(Zoom ミーティングによる遠隔方式に変更します)

拝啓 初冬の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は関西地区学会にお力添えを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、予てよりお伝えしておりました「全国大学音楽教育学会関西地区学会 令和2年度後期研究会」の詳細が下記のように決定しましたのでご案内申し上げます。

先般、新型コロナウイルス感染症の警戒が「大阪モデル・レッドステージ(非常事態)」に引き上げられたため、対面方式での開催を断念し、Zoom ミーティングによる遠隔方式として開催させていただくことになりました。それに伴い、演奏発表をお申し込みいただいていた会員の皆様には、誠に残念でございますが今回の発表をご辞退いただくことになりました。またの機会のご参加をお待ちしております。

今回は「with コロナ時代の音楽教育」と題しての2件の研究口頭発表に加え、大阪キリスト教短期大学学長山本 淳子 氏に「幼児教育と音楽表現 -音や音楽との楽しいかかわりってなんだろう-」との演題でご講演をお願いすることとなりました。

新年早々の開催ではございますが、ご自宅や任意の場所からZoomでご参加いただけます。ぜひご参加下さいますようお願いいたします。

まずは取り急ぎご案内申し上げます。一層のご自愛のほど、お祈り申し上げます。

記

1. 名 称 全国大学音楽教育学会 関西地区学会 令和2年度 後期研究会
2. 日 時 令和3年1月10日(日) 14:00開会 (Zoomへのログインは13:30から)
16:30 ごろ終了予定
3. 参加方法 ご自宅のほか、任意の場所にてパソコン(またはスマートフォンなど)でご参加ください。
*ご参加にあたりましては、お手持ちの通信機器のカメラとスピーカー機能をご確認ください。
4. 参加費 無料(必ず事前申し込みをしてください)
5. 申込み方法 ご参加の場合はEメール(郵送対象の方は返信ハガキ)でお申し出ください。
一般の方のご参加も可能です。
Eメール送付先:事務局長:永井正幸 E-mail m-nagai@osaka-aoyama.ac.jp
締め切り:12月28日(月)【必着】
申し込まれた方にZoomのIDとパスコードをEメールでお送りします。
当日のプログラムもPDFファイルにてEメールでお送りする予定です。
6. 内 容 14:00 学会諸連絡
(開始予定時刻) 14:10 研究口頭発表「with コロナ時代の音楽教育」
(休憩)
15:10 講演 講師:山本 淳子 先生
「幼児教育と音楽表現 -音や音楽との楽しいかかわりってなんだろう-」
16:30 終了予定

7. 年会費についてのお願い【重要】

令和2年度の年会費（7,000円）未納の方は至急下記へお振り込み下さい。

なお、2年間年会費未納の場合は会則のとおり退会扱いとなりますのでご注意ください。

振込先：ゆうちょ銀行 総合口座 記号：14220 番号：1167961

加入者名：全国大学音楽教育学会・関西地区学会

※他の金融機関から振り込んで頂く場合：

支店名：四二八 店番：428 預金種目：普通預金 口座番号：0116796

●プログラム

《研究口頭発表》「with コロナ時代の音楽教育」

1. 西村 千幸（白鳳短期大学）

遠隔授業実践報告 –Googleの活用と検証–

2. 山内 信子（聖和短期大学）

オンライン授業に対する学生と教員の評価から見える可能性と課題

* * * * *

《山本 淳子 先生のご講演》

山本淳子先生からは、ご講演の要旨としまして次のような文章をいただいております。

「幼児教育と音楽表現 –音や音楽との楽しいかかわりってなんだろう–」

幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育保育要領が改訂、実施され3年が過ぎようとしています。幼稚園・保育所・認定こども園の3歳以上の保育は、小学校との接続の流れのなかでの位置づけが明確にされ、幼児教育の意義や方法についてますますの工夫や探求と実践が必要になってきました。まずは幼児教育の理解に立った子どもと音や音楽との関わり、子どもの音楽表現とはどのようなのでしょうか。メンバーとのディスカッションを行いながら、一緒に考えていきましょう。

【山本 淳子 先生：プロフィール】

博士（教育学）

現在、大阪キリスト教短期大学学長、大阪教育大学非常勤講師、月刊「保育とカリキュラム」編集委員チーフ他
兵庫教育大学大学院学校教育研究科学校教育学専攻幼年教育コース修士課程修了
大阪総合保育大学大学院児童保育研究科 博士後期課程修了

【主な研究内容】

- 1) 幼児の主体的な活動と保育者の援助の研究 –自己課題の生成の視点から–
- 2) 養成校における「保育者論」の授業研究(2) –実践事例からの学生の学び–
- 3) 「保育教職実践演習」における授業内容の検討(1)小学校体験活動における学生の振り返りの分析と検討から
- 4) 保育・教育課程研究

以上